

TOWN TOPICS

まちの話題



●身近で楽しい話題、明るい話題待っています。

広報こまつしま 電話 32-3812



力走する各スポーツクラブの選手たち

第29回小松島市スポーツ少年団駅伝大会（小松島市スポーツ少年団主催）が1月29日、市立体育館周辺コースで開催されました。市内の各スポーツクラブから男子28チームと女子4チームが参加。1区間約1,600メートルを各チーム6人の選手が栄冠目指して疾走し、熱戦を繰り広げました。

治道からは、チームメイトや保護者から惜しめない声援が送られ、タスキの受け渡し地点では、

- 力走してきた選手に「がんばれ！」とかけ声をかける姿も見られました。
- 大会の結果は次のとおりです。
- 【男子の部】**
- 優勝 立江少年野球部A
 - 準優勝 海北少年野球部A
 - 第3位 新開少年野球A
- 【女子の部】**
- 優勝 小松島市ジュニア バドミントンクラブA
 - 準優勝 小松島少年サッカー スクール
 - 第3位 小松島市ジュニア バドミントンクラブB

1/29 スポーツ少年団駅伝大会

1/15 初会式奉納ライブ 喉歌などを披露

大林町の現福寺（福島聴空住職）で1月15日、初会式奉納ライブが開催され、住職自ら蛙の着ぐるみを着た民族音楽バンド『かえる本舗』や馬頭琴の奏者である嵯峨治彦さんが出演、喉歌「ホームメイ」などを披露し、会場に集まった約50人の聴衆を魅了させていました。

喉歌とは、一人の人間が喉を絞めて複数の音程を同時に発する特殊な歌い方のことで、ロシア連邦トウバ共和国に伝わる喉歌「ホームメイ」が有名です。



喉歌「ホームメイ」を聞き入る聴衆

「第57回文化財防火デー」の1月26日、松島町の地蔵寺で文化財保護防火訓練が行われました。訓練には、市消防本部や地元消防第1分団、市文化財保護審議会、市教育委員会などから約60名が参加。

訓練は、午前10時頃、地蔵寺の本堂付近から出火し、県指定文化財の『胎蔵界曼荼羅図』などが収められた文化財収納庫に延焼する恐れがあるとの想定で実施されました。

1/26 地蔵寺で 文化財保護防火訓練

服部宏昭住職が火災を発見し、近隣住民に扮した市教育委員会職員が消防署に通報。初期消火訓練や文化財などの搬出訓練を行ったあと、通報を受けた消防車が到着し、救急隊員や消防署員分団員らによる負傷者の救出や放水訓練が行われました。

現存する世界最古の木造建築、法隆寺の金堂が昭和24年1月26日に炎上して貴重な壁画などが焼けたため、これをきっかけに文化財防火デーが設けられ、毎年この時期に防火訓練を実施し、市民の文化財愛護思想の高揚を図っています。



地蔵寺へ放水訓練をする消防署員と消防団員